

# 平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	議員の政策立案能力強化事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）	主管課	議会事務局				
施策	6-3	地方分権・広域行政への取組	主管課長	竹内 繁教				

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市議会議員	意図	市議会議員の政策立案能力の向上を図る。
事業内容	議会において政策立案に関する研修会を実施し、議員の政策立案能力の更なる向上を図る。			
事業開始から現在までの状況変化	1 千葉県市議会議長会主催の議員合同研修会に参加 (1) 千葉県市議会議長会第4ブロック議員合同研修会 (2) 千葉県市議会議長会議長研修会 2 流山市議会主催の立案能力議員研修会に参加			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	千葉県市議会主催の研修会	22			
②	流山市議会主催の研修会	48	84	66	人	→→	議会基本条例に基づく議員研修会参加者数
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		717,800	698,700	690,927			
事業費(b)(円)							
うち一般財源							
職員給与費(c)(円)		717,800	698,700	690,927			
人役・職員(人)		0.10	0.10	0.10			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	C 対象が広すぎる
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H26)の改善計画	引き続き、委員会審査においては、参考人招致など専門的知見の活用を行う。市議会主催研修会は適切なテーマ設定を行い、研修会の周知を図っていく。	③取り組みの課題	議会の活動に関係が深く、且つ市民の関心がある研修会のテーマ設定が難しい。
②今年度(H26)に実施した取り組み	議会広報広聴特別委員会では、公式フェイスブックの見直しにあたり、ウェブデザイン会社経営者に参考人招致した。議会主催研修会は2テーマで実施した。	④今後の改善計画	議会主催研修会は適切なテーマ設定を行い、研修会の周知を図っていく。